

授業科目 NO. 412 ウィメンズヘルス

看護学方法論Ⅱ（看護援助演習）

Women's Health Nursing II (Nursing Care Seminar)

授業の形態：講義・演習

単位数（時間数）：1単位（30時間）

開講年次・学期：3年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：マタニティサイクル、看護過程、母性看護技術、女性生殖器疾患、女性の生涯

1 金沢医科大学看護学部への到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標（GIO）

ウィメンズヘルス看護学概論・ウィメンズヘルス看護学方法論Ⅰで学修した知識を基盤とし、周産期（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象の事例をとおして、対象の個別的特性に応じた看護過程展開方法を学ぶ。また周産期の母児とその家族の特性に応じた看護技術を習得し、さらに女性生殖器疾患における看護を学修することにより、ウィメンズヘルス看護学実習における看護実践方法について学修する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象の身体的、心理・社会的特性を捉え、親になるプロセスを踏まえた個別的な看護過程を展開できる。
(①②)
- (2) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象のニーズに応じた保健指導について説明できる。(①②)
- (3) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象に用いる看護技術の目的、方法、根拠を説明できる。(②)
- (4) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象に用いる看護技術を、対象を尊重・養護する態度および援助的コミュニケーション能力を踏まえた上で実施できる。(①②)
- (5) 女性生殖器疾患が女性の生涯に与える影響について説明できる。(①②)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	50%
レポート	40%
授業態度・参加度	10%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教 育 担 当 者

科目責任者 : 山崎 智里

教 授 神崎 光子 (母性看護学・助産学)
 准 教 授 山崎 智里 (母性看護学・助産学)
 講 師 三反崎 宏美 (母性看護学・助産学)
 助 教 大嶋 舞香 (母性看護学・助産学)
 助 教 須藤 久実 (母性看護学・助産学)
 助 手 土合 しおり (母性看護学・助産学)
 助 手 丸山 早紀 (母性看護学・助産学)

6 教育担当者の実務経験

担当教員は看護師・助産師としての実務経験を有している。

7 教 科 書

- 1) 森恵美他 (著) : 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕母性看護学各論、医学書院
- 2) 北川眞理子他 (編) : 看護実践のための根拠がわかる 母性看護技術 第3版、メヂカルフレンド社

8 推 薦 参 考 書

- 1) NP0 法人 日本ラクテーション・コンサルタント協会 (編) : 母乳育児支援スタンダード第3版、医学書院
- 2) 水野克己 : 改訂第3版 よくわかる母乳育児、へるす出版
- 3) 病気がみえる Vol.10 産科、Medic Media
- 4) 村本淳子、町浦美智子 (編) : 直前 母性看護実習プレブック 第2版、医歯薬出版

- 5) 石村由利子（編）：根拠と事故防止からみた 母性看護技術 第3版、医学書院

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- 1) 授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計90分程度必要である。
- 2) ウィメンズヘルス看護学概論、ウィメンズヘルス看護学方法論Ⅰで学修した周産期に関する知識の復習を行っておくこと。また、看護過程の展開では、教科書、推薦参考書等を基に幅広い知識を得ることが必要である。公益社団法人 日本産科婦人科学会、公益社団法人 日本産婦人科医会（編）産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 (https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf) にてエビデンスとコンセンサスを得ながら、学修内容はノートにまとめ、理解できない内容については、授業時に教員の指導を受けて学修を進めること。
- 3) 看護学技術は、配布資料・教科書等を活用し十分に練習すること。その際、教科書2) 北川真理子他（編）：看護実践のための根拠がわかる 母性看護技術 第3版、メヂカルフレンド社にある Web 動画を視聴して学修を深めることを推奨する。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

レポートについては、作成過程および提出後に直接コメントしてフィードバックする。

11 履修上の注意事項

- 1) しっかりと事前学修をして授業に臨むこと。
- 2) レポートは、積極的に教員の指導を受けて計画的に作成すること。
- 3) 作成したレポートは、実習時に活用するので整理しておくこと。

12 オフィスアワー等

質問は随時可。ただし事前にメール連絡等することが望ましい。

山崎 E-mail : chisasa@kanazawa-med.ac.jp

神崎 E-mail : kanzaki@kanazawa-med.ac.jp

三反崎 E-mail : mitasaki@kanazawa-med.ac.jp

大嶋 E-mail : ma11@kanazawa-med.ac.jp

須藤 E-mail : kumi-s@kanazawa-med.ac.jp

土合 E-mail : doai-21@kanazawa-med.ac.jp

丸山 E-mail : maru-sk@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

ウィメンズヘルス看護学方法論Ⅱ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月15日（水）	1	演習	演習ガイダンス 看護過程の展開について、母性看護過程 事例展開1	グループワーク	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	2	4月15日（水）	2	演習	母性看護過程 事例展開2	グループワーク	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	3	4月22日（水）	1	演習	母性看護過程 事例展開3	グループワーク	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	4	4月22日（水）	2	演習	母性看護過程 事例展開4	グループワーク	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	5	5月13日（水）	1	演習	母性看護過程 事例展開5	グループワーク	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	6	5月13日（水）	2	演習	母性看護過程 事例展開6	グループワーク,レポート	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	7	5月20日（水）	1	講義	母性看護過程 全体発表1	プレゼンテーション	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	8	5月20日（水）	2	講義	母性看護過程 全体発表2	プレゼンテーション	母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	9	5月22日（金）	1	講義	婦人科疾患を持つ女性への看護ケア		母性看護学・助産学	三反崎講師
前	10	5月22日（金）	2	講義	母性看護技術(褥婦と新生児のケア)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手
前	11	5月26日（火）	3	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術1(レオポルド触診,子宮復古の観察,沐浴,新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技,チェックリスト	母性看護学・助産学	山崎准教授,神崎教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	12	5月26日（火）	4	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術2(レオポルド触診,子宮復古の観察,沐浴,新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技,チェックリスト	母性看護学・助産学	山崎准教授,神崎教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	13	5月27日（水）	1	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術3(レオポルド触診,子宮復古の観察,沐浴,新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技,チェックリスト	母性看護学・助産学	山崎准教授,神崎教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	14	5月27日（水）	2	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術4(レオポルド触診,子宮復古の観察,沐浴,新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技,チェックリスト	母性看護学・助産学	山崎准教授,神崎教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	15	5月27日（水）	3	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術5(レオポルド触診,子宮復古の観察,沐浴,新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技,チェックリスト,レポート	母性看護学・助産学	山崎准教授,神崎教授,三反崎講師,大嶋助教,須藤助教,土合助手,丸山助手
前		6月04日（木）	3	試験	定期試験		母性看護学・助産学	山崎准教授